

# 「しごと密着体験」へのご協力をお願いします！

三重県教育委員会 高校教育課キャリア教育班

## しごと密着体験とは・・・

しごと密着体験とは、生徒が実際の職場で働く職業人に密着し、「仕事の内容」や「職業人の仕事ぶり」、「職場の様子」などの観察をとおして、「働くこと」について深く考えるキャリア探索活動です。



## スケジュール例

14:00~14:15

- 担当者・観察する職業人との挨拶
- 自己紹介
- 会社概要の説明
- 観察ポイントの確認
- 日程説明・諸注意 など



14:15~15:15

- しごと密着体験
  - ・生徒はメモを取りながら観察します。
  - ※基本的に、観察中の会話はありません。
  - ※必要に応じて簡単な説明をお願いします。

15:15~15:30

- 観察のまとめ

観察後の振り返りが気づきを深めます。場の設定をお願いします。

15:30~16:00

- 観察した職業人との交流
  - ・質問とインタビュー
  - ・職業人からのメッセージ
  - ※仕事を通じた自己実現や社会貢献職業を選択した理由
  - その職につくための道筋 など
- お世話になった人への挨拶



## Q 生徒の具体的な活動は？

生徒は、働いている人に影のようについてまわり、仕事をしている人や職場の様子などについてメモを取りながら深く観察します。

## Q どのような仕事を観察するの？

工場や工事現場でのもの作りの様子、会議や打ち合わせ、パソコン処理、電話対応、接客の様子など日常の仕事を観察します。

## Q 当日は、何をしたらいいの？

観察前：生徒に観察のポイントを示して下さい。  
 観察中：基本的に説明は不要です。日頃の仕事の様子を見せてください。  
 観察後：職業人としての仕事への思いなどを生徒に伝えてください。

## 受け入れ事業所の声

- ・単なる見学ではなく、観察の視点を持つことで、多くの気づきを得ることのできる学習プログラムだと思った。
- ・自分の仕事の進め方や取り組み方を見直す機会になった。
- ・就業体験に比べて、人的、時間的負担が少なく良かった。

## 参加生徒の声

- ・どんな仕事にも、働く人の気持ちがかもっていることが分かった。
- ・仕事の大変さや、やりがい、働く人の真剣さを感じた。
- ・希望の職業に就くために、しっかりと勉強しようと思った。

## しごと密着体験

内容：仕事をする人を“観察”  
期間：半日程度

それぞれのちがい

## インターンシップ

内容：仕事を実際に“体験”  
期間：1日～長期間